



福島県浪江町移住セミナー

「移住者が語る、くらしとしごとのリアル」

2024年

11/2
(土)

13:30~15:00

リモートワーク



ちかみ かずや
千頭 数也 さん

研究員



かさい ゆか
葛西 優香 さん

企業就労
(酒造り)



たけだ ともゆき
武田 朋之 さん

参加費無料

【会場】

東京交通会館8F セミナールームB
(東京都千代田区有楽町2-10-1)

時間	内容
13:00~	開場
13:30~	開会・浪江町の紹介
14:00~	休憩
14:10~	トークセッション
15:00~	セミナー閉会
～ 個別相談会 ～	

【申し込み方法】

- 募集人数：20名(先着順)
- 申込締切：10月30日 16時まで

【申込先】

左記QRコードURLの
登録フォーム、または
裏面の【問い合わせ】の
e-mailへご連絡ください。



福島県浪江町ってどんなところ？



福島県の沿岸部、太平洋と阿武隈山地の間に
位置し、豊かな自然に囲まれた浪江町。

東日本大震災や原子力災害により居住人口ゼロから再出発を踏み出したこの町は、水素の地産地消を実現する最先端のテクノロジー、建築家隈研吾氏がデザインを手掛ける浪江駅周辺整備、起業を後押しする取り組みなど、可能性に満ち溢れています。

今回は、浪江町へ移住された先輩移住者に町での、くらしとしごとの「リアル」な声を存分に語ってまいります。

登壇者紹介



◆千頭 和也(ちかみ かずや)さん

東京都出身。浪江町のご当地アイドル(浪江女子発組合)のイベント参加がきっかけで浪江町に通い始め、2022年10月に神奈川県から浪江町に移住。東京のIT企業に勤めたまま完全リモートワークで浪江町にて勤務しつつ、地域課題解決につながる活動も模索中。

◆葛西 優香(かさい ゆか)さん

大阪府出身。2021年10月に東京から夫婦で浪江町に移住。現在は「東日本大震災・原子力災害伝承館」の常任研究員、東京大学大学院修士課程、防災士、(株)いのちとぶんか社の取締役など、さまざまな肩書で防災・まちづくりに奮闘中。



◆武田 朋之(たけだ ともゆき)さん

福島県出身。2022年10月に憧れだった酒造りをするため、福島市から家族で浪江町に移住。現在は伝統的な日本酒の製法をベースにビールの原料であるホップを入れるなど、ジャンルの垣根を超えた自由な醸造スタイルの酒造りを目指し日々修行中。



【問い合わせ】

福島県浪江町役場 企画財政課移住推進係

電話:0240-23-5764

E-mail:namie12020@town.namie.lg.jp

